

にじのそら溝の口保育園 園医 片岡正先生が川崎市社会功労賞を受賞されました！



令和3(2021)年度川崎市文化賞・社会功労賞・アゼリア輝賞

賞の説明	
賞	説明
文化賞	本市における文化芸術の向上・発展に尽力され、その功績が顕著な方、教育・学術・芸術の分野で創造的な活動・実績により本市のシティセールスにつながる成果をあげ、その功績が顕著な個人又は団体に贈呈するもの。
社会功労賞	市民生活や地域社会の向上・発展に多年尽力し、その功績が顕著な個人又は団体に贈呈するもの。
スポーツ賞	国際大会等で優秀な成績を残された個人又は団体、並びに、スポーツの普及・振興に尽力された個人又は団体に贈呈するもの。
アゼリア輝賞	文化・芸術分野など、現在活躍中の若年層及び中堅層で、さらに今後の活躍が特に期待される個人又は団体に贈呈するもの。

■川崎市社会功労賞受賞者のプロフィール

片岡 正（かたおか ただし）

～地域の子どもを守り、市民の命を守る～



平成8年に川崎市内に小児科医院を開業されて以来、長年にわたり、地域の小児科医として、地域の母子保健の向上のために尽力されてきました。併せて、川崎市医師会の副会長等を務め、市全体の医療体制の充実を目指して、病児・病後児保育施設の開設、小児救急医療体制の整備などに尽力され、地域の子育て支援体制の充実や小児医療の発展に貢献されました。

新型コロナウイルス感染症の流行に際しては、川崎市医師会の担当副会長として指導的な役割を担い、市や医療関係団体と連携し、感染症の検査やワクチン接種体制を構築するなど、市民の命を守るため、感染症の終息に向けた取組に副会長を退任された今も尽力されています。